

ようこそ 学生YMCAへ



学生YMCAでは多種多様なプログラム活動が行われています。具体的にどのような活動をしているのかについては紹介にあるとおりですが、どのプログラムにも共通していることは、講義のような「教える-教わる」の形式ではなく、一人一人を尊重し、互いに学びあい、創りあげていくことです。またプログラムを通して人がいかに生きるか、学ぶかについて考えます。それが学生YMCAの最大の特徴ともいえるでしょう。

また全国規模、海外の活動があり、学内、寮内プログラムの活動の枠を超えての地域、全国、海外での交流は自らの考えを深め、また人と人とのつながりも全国に広がります。そこから得られる経験は大変貴重です。私たち学生YMCAは、このような活動を通して学生生活を有意義に過ごすことができるはずだと考えています。

あなたも学生YMCAに参加してみませんか？



アンブマナイボーイズホーム(第14回インドスタディキャンプ)

飛び出せ海外

**全国学生YMCA夏期ゼミナール
(通称「夏期ゼミ」。2009年9月11日~13日)**

学生YMCAのメインプログラムで、全国各地より学生が集まります！アイスブレーキングで始まり、学Y紹介、講演、聖書研究、各グループに分かれての話し合い、活動紹介、スポーツや交流会など盛りだくさん。参加者は多くの友人、深い気づきと学びを得ています。近年は環境、平和問題を取り上げつつ「聖書」のメッセージから私たちの生き方について考えています。本田哲郎氏、渡辺英俊氏、高橋哲哉氏、栗林輝夫氏、ダグラス・ラミス氏、田中優氏など第一線で活躍する講演者や香港からのゲストを迎え、またジェンダーやセクシュアリティについて考えるプレミーティングも開催しています。参加者は日本全国、また海外にも友達の手が広がり、視野もぐんと広がります。学Yに関わったら是非一度参加をオススメします。



夏期ゼミに集まった全国の学生・シニア(2008年・東山荘)

**WSCF (World Students Christian Federation)
関連プログラム(派遣随時、不定期)**

WSCFは、世界学生キリスト教連盟のことを言い、学生キリスト教運動(SCM)の国際連合団体で、1895年に結成されました。現在約100カ国のSCMが参加しています。日本からは、1897年以来、学生YMCAが日本のSCMとして参加しています。WSCFのアジア・太平洋地域プログラムであるリーダーシップトレーニングや女性のためのワークショップ、世界総会などの数々のプログラムに学生YMCAから参加者を派遣しています(タイ、ミャンマー、インドネシア、フィリピン、台湾、韓国、スリランカなど)。

集まれ全国

インドスタディキャンプ(毎年2月末~約2週間)

学Y海外プログラムの大きな目玉であるインドスタディキャンプは、「人と触れ合う」「聖書を読む」「人に伝える」を3本柱にこれまで14回行われました。インドという場所で、約2週間子どもたちと過ごすこのプログラムは、参加者にとって喜びや葛藤、笑いと涙に満ち溢れた日々になり、帰国後も参加者の心にインドに触れた「何か」を残さずに入られません。



マザーテレサランチ訪問(第14回インドスタディキャンプ)

ミリアム(ジェンダーとセクシュアリティについて考えるグループ、年3~4回、不定期)

聖書の登場人物モーセの姉の名前を冠するこのプログラムは、当初女性のためのグループでした。近年では「就職差別」「援助交際」「DV」「同性愛」「HIV/AIDS」などをテーマに、様々な「性」に対して考える機会を持っています。一人ひとりが多様な性を持つ者として、互いに尊重され、自由に語り合うことができる空間を創ることを何よりも大切にしています。



スタンツ「マルタとマリア」(プレミーティング2008)

プログラム紹介

日韓学生 YMCA 交流プログラム (毎年 1 月頃、約 5 日間)

隔年で韓国と日本を訪問し、それぞれの国の抱える問題、朝鮮半島と日本との間に横たわる問題をテーマに、対話と交流を続けてきました。交流会の準備として国内学習会



を積み重ね、普通の生活では見えにくい日本社会の問題点や矛盾に触れていくことで、私たちが暮らす社会のありように、たくさんの出会いと学びがあるでしょう。



WSCF 主催 Women Doing Theology 2007 (韓国)

「マジメあり楽しさあり」が学Yプログラムの持ち味。肩肘張らずに気軽にご参加ください。部分参加も可能。プログラムによっては、遠隔地学生交通費・参加費補助などもあります。お問い合わせください。(これらのプログラムのためにワイズメンズクラブ国際協会東西日本区、学生YMCA 賛助会よりご支援いただいております。)

聖書を読む

学生 YMCA の基本的な活動として聖書を読む会があります。キリスト教の信仰を持つ/持たないにかかわらず、聖書に書かれた「ことば」そして「イエスの歩み」から何かを感じ取ってそれを皆で共有することを大切にしています。聖書の骨子を踏まえつつも、特定の解釈にとらわれずに一人一人が聖書に向き合い、そこから得たメッセージを尊重していきます。このように学生 YMCA のメンバー同士が真剣に聖書から何かを学び取ろうとする中で他者への理解が深まり、また自分自身の姿が明らかにされてゆきます。共に聖書を読んでいくときは、あなた自身の感性をきたえ、そして貴重な仲間を見つけるときとなるでしょう。



日本 YMCA 基本原則

私たち日本の YMCA は、イエス・キリストにおいて示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、世界の YMCA とのつながりのなかで、次の使命を担います。

私たちは、すべての人びとが生涯をとおして全人的に成長することを願い、すべてのいのちをかがえのないものとして守り育てます。

私たちは、一人ひとりの人権を守り、正義と公平を求め、喜びを共にし痛みを分かち合う社会をめざします。

私たちは、アジア・太平洋地域の人びとへの歴史的責任を認識しつつ、世界の人びとと共に平和の実現に努めます。

(1996年6月15日第106回日本YMCA同盟委員会採択)

120年を超える学生 YMCA の歴史

学生 YMCA の起こりには諸説ありますが、東京大学基督教青年会が組織された 1888 年から数えて、2008 年を学 Y 120 周年として大切な時代の節目と捉え、2008 年 11 月 15-16 日、東山荘にて記念フォーラムが開催されました。全国から 120 名を超えるシニアと学生が集まり、120 年の歩みを分かち合い、学 Y の新たな一歩に向けて語り合うときとなりました。学 Y から育った卒業生たちは、さまざまな企業、NGO、教会、国際分野で活躍しています。多様で幅広いネットワークと 120 年を超える歴史が、学 Y の持ち味です。

学生 YMCA とは

「YMCA」って聞いたことがありますか。英会話に専門学校、子どものためのキャンプにフリースクールに、プールにボランティア活動など、国内に 100 以上の拠点があるので、赤三角形のシンボルを一度は見たことがあるかもしれません。YMCA は 1844 年ロンドンで 12 人の青年たちが過酷な労働と荒廃した生活を送る状況を何とか改善しようと集まり結成されたのが始まりでした。現在、主に青少年・ユースの育成を目指して、世界 124 の国と地域で活動を続けています。



学生 YMCA は、YMCA 活動の中で、特に全国の大学及び学生寮、また専門学校を拠点とした学生中心の活動のことを言います。現在、全国には 34 のグループがあり(内 11 が大学寮を持つ)、約 300 名の学生が参加しています。

日常活動では、共に聖書を読んだり、読書会を行ったりして、日頃見過ごしがちな「ゆっくりお互いの声に耳を傾け合う」ことを大切にしています。また地域間、全国、そして海外交流も盛んで、「思いがけない体験や出会い」がたくさん生まれ、驚きや感動の輪が広がっています。全国各地域をサポートするコーディネーターがおり、学生と活動を共にする他、OP・シニアや他団体からも協力や支援を受けています。

学 Y は 120 年という歴史の中で、社会において多くのリーダーシップを送り出してきました。若者をとりまく様々な問題がクローズアップされている中で、地域にある大学を拠点に、世界に広く分かち合う関係を作り出していく活動は非常に貴重なのではないのでしょうか。活動への関わり方はそれぞれ自由であり、費用についても実費等の負担です。

「一生の友」と呼べる仲間と共に、学生時代を送ってみませんか?

北海道大 東北大 山梨英和大(準備中) 東大 早稲田大 一橋大 中央大 慶応大 立教大 国際基督教大 清泉女子大(準備中) フェリス女学院大 京都府立医科大 京大 同志社大 大阪 YMCA 国際専門学校 関西学院・聖和大 岡山大 広島大 西南学院大 九州大 長崎大 熊本大 活水女子大 など全国各地で活動が行われています

学生 YMCA に関する詳細、お問い合わせは、
日本 YMCA 同盟 160-0003 東京都新宿区本塩町 7
TEL03-5367-6645 FAX03-5367-6641
info@ymcajapan.org <http://www.ymcajapan.org/>